

【事例発表】

団体名：徳島県・（公財）徳島県国際交流協会

1. 徳島県について

徳島県の人口は約74万人、在留外国人数は5,476人（平成28年12月末現在、法務省「在留外国人統計」より）で、県人口の約0.74%（135人に1人）の方が外国籍の方です。

本県では、1200年の歴史を持つ四国遍路の「お接待」で培われた、おもてなしの心を大切にしながら、世界の人びととの交流や共生・協力を図り、本県の国際化へ対応するため、「おもてなしの心で世界の人びとと」を基本理念に定めています。この基本理念を具体化するため、（公財）徳島県国際交流協会をはじめとした国際交流団体、県民、企業、NPO・NGO、教育機関、市町村等と協働し、様々な施策に取り組んでいます。

徳島県マスコット「すだちくん」



徳島県

TOPIAマスコット



2. （公財）徳島県国際交流協会（TOPIA）について

TOPIAは平成2年、地域レベルでの国際交流・協力を推進するため誕生しました。在住外国人への支援をはじめ、県民への多文化理解の促進・情報提供、国際交流団体やボランティアへの活動支援等、県民と外国人が互いに理解し住みやすい環境づくりに取り組んでいます。

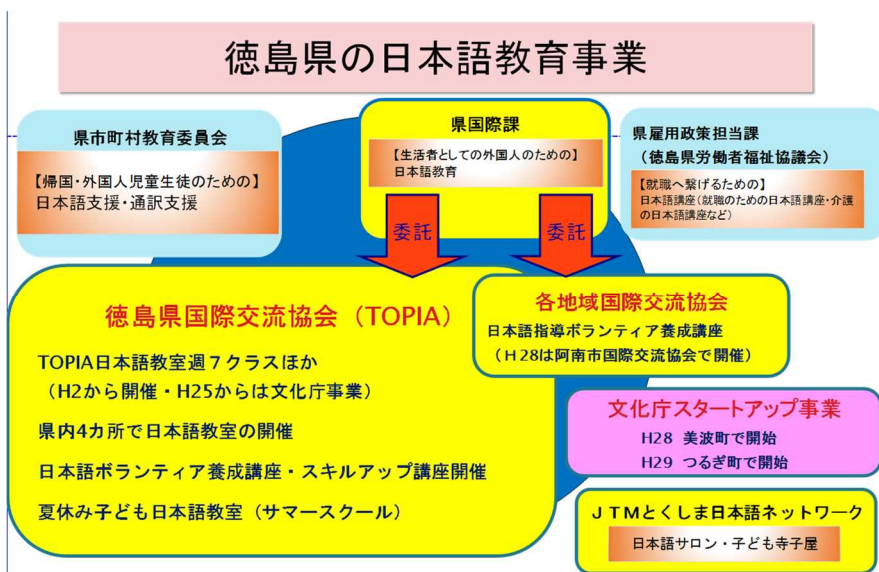


日本語弁論大会

その中の一つの取り組みである「在住外国人への日本語支援」については平成2年の設立当初より実施しており、様々な機関（教育委員会・市町村・学校・民間団体）と連携しながら、取り組んでおり、徳島で暮らす外国人の方々が安心して生活することができるよう多方面から支援をしています。



夏休み子ども日本語教室



日本語教室（集中講座）

4. 連絡先

徳島県国際課
088-621-2092
徳島県国際交流協会
088-656-3303

「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
地域日本語教育実践プログラム A

第1日目
パネル展

事業名称	徳島で暮らす外国人のための日本語教育事業
地域の課題	在住外国人の方が異なった生活習慣や日常生活に関する情報不足のため生活上の不安を抱えたり、地域社会で孤立してしまう事が懸念されるので、より実践的な日本語修得の場となることが求められる。
事業の目的	徳島県在住の外国人に対して、日本語学習機会の提供及び生活支援を行うとともに、日本語支援ボランティアの養成やレベルアップを行い、在住外国人の支援体制を強化することにより、国籍等に関わらず安全・安心に暮らすことのできる地域づくりを推進する。
事業の概要	<p>日本語教育の実施</p>
	<p>名称：徳島で暮らす外国人のための生活支援講座 目的：異なった生活習慣や日常生活に関する情報不足のため生活上の不安を抱え、地域で孤立することのないよう、日本語学習機会の提供とともに生活支援を行う。 対象：日本語を母語としない人（帰国者・在住外国人等） 人数：前期：109人 後期：111人（24カ国地域：中国・韓国・ベトナム・フィリピン・インドネシア・米国等） 時間：通常クラス 1.5時間×219回 集中講座 1.5時間×2回 体験学習 1.5時間×1回 計 333時間 内容：日常生活で必要な会話の実践的な練習を行い、円滑な生活が送れるよう支援する。通常のクラスに加え、集中講座では、病院での対応の仕方やお正月について学んだ。</p>
	<p>日本語教育を行う人材の養成・研修の実施</p>
	<p>名称：日本語指導ボランティア養成講座・スキルアップ講座・フォローアップ講座 目的：県内日本語支援者の養成とスキルアップのための講座を実施し、地域の外国人をサポートするための人材育成を行い、ボランティアの拡充と定着を促進する。 対象：県民、県内在住外国人のうち日本語を話せる方 時間/人数：ボランティア養成 48時間・14人 スキルアップ 3.5時間・36人 フォローアップ 6時間・17人 内容：養成講座では入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぶ。また、スキルアップ講座及びフォローアップ講座では、活動しているボランティアを支援するための研修を行うと同時に、指導者やボランティア間の情報交換も行い、ボランティアの定着化も図る。</p>
成果と課題	<p>日本語教育のための学習教材の作成</p>
	<p>名称：おもっしょいじょ！とくしま 日本語副教材例集 目的：クラス活動の中で、実際に対話・体験型活動をするのに役立つゲームやグループワークなどの教材例集を作成することにより、コミュニケーションを図りながらさらに生活に密着した日本語支援活動ができるようにした。 対象：初級レベルの受講者用。構成：本冊・翻訳あり（英語・中国語）・A4サイズ60ページ</p>
発表者から一言	<p>平成28年度は、県南部の阿南市で初心者向け日本語指導ボランティア養成講座、県西部の美馬市でフォローアップ講座、徳島市内でスキルアップ講座を実施し、地域の国際交流協会等と連携して人材育成に取り組んだ。今後、スタートアッププログラム実施している地域等とも連携を図っていきたい。</p> <p>徳島県内では、県国際交流協会が県国際課から受託し生活者のための日本語教育を実施している他、県教育委員会が帰国・外国人児童生徒への支援、県雇用関係課が就職につなげるための日本語支援をするなど、各部署が連携して日本語教育を行っています。また、民間の国際交流団体や学校・大学等とも協力しながら、県内の在住外国人の日本語や日常生活を多方面から支援できるよう努めています。</p>